

米原区と世継区の 自治会モデル事業を紹介します

「男女共同参画社会の実現に向けて」

米原区では…

少子高齢化・家族形態や個人の価値観の多様化など、私たちを取り巻く社会環境は大きく変化しています。この変化に対応するためには、性別に関わりなく責任を分かち合い、お互いの個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を実現することが重要になってきています。

市では、平成19年6月に「男女共同参画推進計画」を策定し、本年度中には「第2次男女共同参画推進計画」の策定を行う予定です。

また、平成20年度からは、地域の実情に応じた多彩な「男女共同参画実践モデル活動」として、自治会に男女共同参画の取り組みを実践していただいています。

このモデル事業は、市の補助事業として3年間の取り組みを推進していただくことになっており、平成23年度は米原区と世継区の2自治会が活動されました。



▲米原区で行われた男の料理教室。楽しみながら調理されていました。

米原区では「家庭における男性の自立」を主軸と捉え、3年間活動していただきました。

本年度の主な活動として「男の料理教室」を開催。管理栄養士さんなどの指導を受けながら、揚げ出し豆腐や鮭の香り寿司など7品の料理に挑戦されました。食への関心を高めながら男女共同参画への意識を深めることができるこの教室は参加者から大変好評で、来年度も開催してほしいという声も

世継区では…

聞かれました。その他、米原区では区民ふれあい運動会に男女共同参画の種目を取り入れたり、出前講座で男女共同参画社会づくりに関する研修会などを実施し、取り組みを推進されました。

モデル活動2年目の世継区。本年度の取り組みとしては、家庭や地域の防災力を高めるため、昨年7月に女性の視点を取り入れた防災訓練を実施されました。

地域力を高めて持続可能な社会を築くためには、防災の分野においても、女性の参画を進め、女性の意見を積極的に取り入れながら、災害時の避難所運営や災害復興などを考えていくことが大切です。

また、世継区では絆マップへの取り組みにも力を入れておられ、昨年10月には講師を招いて講演会も開催されました。講師は、女性の視点を取り入れながら防災マップを作成された日野町清田福祉会のみなさんで、今後の世継区での取り組みに活かされていくそうです。



▲世継区で行われた炊き出し訓練。防災訓練など、まちづくりには企画段階から女性の参画が大切。

男女共同参画の課題には、これまでの性別による固定的役割意識の払拭、女性の意思決定の場への参加、男性の家事・育児への参加促進、男性の地域への参加・コミュニケーションなど様々な問題が含まれています。

もっとも身近な暮らしの場である地域をはじめ、社会全体で力を合わせ、男女共同参画をこれからも推進していきましょう。

お問い合わせ

総務部 人権政策課（米原庁舎）
☎521-6629 ☎521-4539